

地 域 再 生 計 画

1. 地域再生計画の名称

希望・安心・活力の笑顔ゆきかうふるさとづくり

2. 地域再生計画の作成主体

臼杵市

3. 地域再生計画の区域

臼杵市の全域

4. 地域再生計画の目標

臼杵市は、平成17年1月1日に旧臼杵市と旧野津町が合併し誕生した市であり、大分県東南部に位置し豊かな自然、歴史、文化に恵まれたまちである。

臼杵市の都市部（旧臼杵市中心部）は、戦国末期の大友氏を母体とした城下町で、当時のままの町割りとそのようすがうかがえる多くの伝統的建造物が今も残されている。これらの町並みを観光資源として毎年11月に開催する臼杵を代表する祭りとなった「臼杵竹宵」には市外、県外より多くの観光客が訪れている。農村部(主には旧野津町地域)では豊かな自然を活かした農業が行われ、近年食の安全の確保という事から環境保全型農業を推進し、有機農業に取り組む農家も増えつつある。

しかしながら、市民の生活様式がかわるにしたがって、生活雑排水や工場・事業所等の排水が中小河川や水路等に流入し、水質の保全が十分でないことから、昭和51年より市街地を中心に公共下水道事業、平成2年より山間部周辺で合併処理浄化槽設置整備事業に着手し、野津地域では平成5年より特定環境保全公共下水道整備事業、平成16年からは市町村設置型浄化槽整備事業を実施している。臼杵市の平成20年度末の汚水処理人口普及率は57.7%となったものの、未処理排水による都市部の歴史景観美や農村部における農産物作りへの悪影響が依然として顕在している状況である。

このため、汚水処理施設を一層推進し、伝統的な歴史景観を有する都市部では歴史特性を活かした景観整備により人・モノが活発に交流するまちづくりを行い、豊かな田園風景を有する農村部では、有機農産物栽培面積の拡充を図り安心して美味しい農産物作りを目指し、それぞれ市民協働のもと保全、発展させることで地域の活力を高め、みな笑顔ゆきかうまちづくりを目指す。

(目標1) 汚水処理施設の整備の促進(汚水処理人口普及率57.7%から61.7%に向上)

(目標2) 有機農産物栽培面積の拡大(70haから80haに拡大)

(目標3) 臼杵地区のまちなみ来訪者数の増加(80,000人から90,000人)

5. 目標を達成するために行う事業

5-1 全体の概要

野津地区で施行している特定環境保全公共下水道は、平成5年度に事業着手し、平成20年度末時点において全体計画160haのうち約104haが整備済みであり、引き続き早期の完成を

目指し整備を進めていく。

また、臼杵市全域を対象とした既設集合排水処理地域を除く地域においては浄化槽設置による整備を行う。これにより水質汚濁や悪臭などが解消され自然環境が守られ市民が衛生的でうるおいのある生活を営むことができる。また、臼杵の歴史特性を活かした景観整備により、人・モノが活発に交流するまちの賑わいを復活させる。更に、環境づくりと食の安全確保から有機農産物栽培面積の拡充を図り安心して美味しい農産物作りを目指す。

5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業

汚水処理施設整備交付金を活用する事業

- ・特定環境保全公共下水道・・・平成19年8月に事業認可

[事業主体]

- ・臼杵市

[施設の種類]

- ・特定環境保全公共下水道
- ・個人設置型浄化槽
- ・市町村設置型浄化槽

[事業区域]

- ・特定環境保全公共下水道・・・臼杵市野津町本村地区、一ツ木地区、小園地区
- ・浄化槽（市町村設置）・・・臼杵市野津町の全域(ただし、特定環境保全公共下水道等の集合処理施設の計画区域を除く)
- ・浄化槽（個人設置）・・・臼杵市の全域(ただし、公共下水道等の集合処理施設の認可及び整備区域、浄化槽の市町村設置の整備計画区域を除く)

[事業期間]

- | | |
|--------------|-------------|
| ・特定環境保全公共下水道 | 平成22年度～25年度 |
| ・個人設置型浄化槽 | 平成22年度～26年度 |
| ・市町村設置型浄化槽 | 平成22年度～26年度 |

[整備量]

- | | |
|--------------|---|
| ・特定環境保全公共下水道 | φ150mm L=2,263m
(うち、単独508m)
マンホールポンプ施設 4基 |
| ・浄化槽 | 400基 |

なお、各施設による新規の処理人口は下記のとおり。

- ・特定環境保全公共下水道・・・認可区域全域（整備済区域を除く）で134人
- ・浄化槽・・・臼杵市全域（公共下水道整備区域、農・漁業集落排水整備区域、及び既設浄化槽整備区域を除く）で1,200人

[事業費]

- | | |
|-------------|-------------------------------|
| 特定環境保全公共下水道 | 150,000千円
(うち、交付金75,000千円) |
| 単独事業 | 50,000千円 |

個人設置型浄化槽	103,700千円
	(うち、交付金34,566千円)
市町村設置型浄化槽	60,000千円
	(うち、交付金20,000千円)
合計	313,700千円
	(うち、交付金129,566千円)
	単独事業 50,000千円

5-3 その他の事業

- ・環境保全型農業の推進

野津地域における有機栽培農業の推進

- ・市民と行政との協働による観光地づくりの推進

旧臼杵城下町地区の街並み環境整備を図り、市民と行政との協働による観光地づくりに取り組み、観光PR活動の充実を図る。

6. 計画期間

平成22年度～26年度

7. 目標の達成状況に係る評価に関する事項

4に示す地域再生計画の目標については、計画終了後に必要な調査を行い、状況を把握し公表する。また必要に応じて、関係行政機関と地元住民からなる「地域再生協議会」を開催し、達成状況の評価、改善すべき検討等行う。

8. その他地方公共団体が必要と認める事項

該当なし